



越郷の丘

大槌町立吉里吉里学園中学部

学校通信 No 2024 - 13

令和6年 9月13日発行

Tel : 44-2310 Fax : 44-2043

学校教育目標 『自立から自律へ』

目指す子どもの姿 「確かな学力」「豊かな人間性」「豊かな心と身体」「未来に生きる郷土愛」

☆釜石・大槌地区中学校新人大会の結果！

令和6年度釜石・大槌地区中学校新人大会が9月7日（土）に開催されました。どの部活動も練習の成果を発揮し、好成績を残しました。県大会に参加する部は、課題等を克服して、また、目標を高くもって県新人大会に臨んでほしいと思います。県新人大会は、11月16日（土）、17日（日）に開催されます。（県新人大会の会場：バレー・・・奥州市総合体育館Zアリーナ 卓球・・・花巻市総合体育館 剣道・・・岩手県営武道館）※サッカー 10月19日（土）、20（日）に開催。会場：遠野市民サッカー場、遠野市運動公園多目的グラウンド）

【バレー部男子】

決勝 吉里吉里○ 対 釜石・甲子 2-0 勝利。 第1位 県大会出場。

【バレー部女子】

一回戦 吉里吉里・大平● 対 釜石東 0-2 敗戦。

三位決定戦 吉里吉里・大平● 対 釜石 0-2 敗戦。

【卓球部女子】

個人戦 二回戦 芳賀みく○ 対 村野（甲子） 3-0 勝利。

〃 黒澤結衣○ 対 中村（大槌） 3-0 勝利。

準々決勝 芳賀みく○ 対 佐々木（大槌） 3-0 勝利。

〃 黒澤結衣○ 対 新沼（唐丹） 3-0 勝利。

準決勝 芳賀みく○ 対 六串（大槌） 3-0 勝利。

〃 黒澤結衣○ 対 小石（大槌） 3-0 勝利。

決勝 芳賀みく○ 対 黒澤結衣 3-0 勝利。

※芳賀みく 第1位 県大会出場

黒澤結衣 第2位 県大会出場



【剣道部男子】

個人戦 予選Bリーグ 3勝で決勝トーナメント進出

準決勝 倉本隼太○ 対 東梅（大槌） 勝利。

決勝 倉本隼太○ 対 古舘（大槌） 勝利。

※ 倉本隼太 第1位 県大会出場

【大槌サッカークラブチーム】

※ 倉本彩星 芳賀芽生 中村海晴

決勝 大槌サッカークラブチーム○ 対 釜石東 7-1 勝利。第1位 県大会出場。



<バレー部男子 筑波虎太郎さん>

地区新人大会では、釜石・甲子中学校の合同チームと対戦しました。大会前は、人数が足りず、試合ができるかわかりませんでした。ですが、たくさんの人の協力や支えがあったおかげで無事に大会に出場することができました。本当に感謝しかありません。試合の1セット目はサーブがたくさん続き、25対8で勝利することができました。ですが、2セット目になって気の緩みが出てしまい、サーブがあまり続かなかったことで23点までとられてしまいました。25対23で勝利することはできたけど、最後まで集中して戦い抜くことはできませんでした。なので、県大会では一切気の緩みなく自分達ができるバレーを全力でやり、最後まで集中して戦い抜けるようにします。

<バレー部女子 岩城美結さん>

今回の大会で、初めて大平中学校と合同チームで参加しました。初めに釜石東中学校、次に釜石中学校と試合をしました。試合では、みんなでサーブを打つ時のかけ声など、大きな声で言うことができたのでよかったです。だけど、誰がとるのかを迷って、ボールを落としてしまうことが多かったので、これからの練習の時は、レシーブやサーブの時にみんなで声をかけ合って、自分がボールをとるという気持ちをもって、練習をしていきたいです。

<卓球部女子 黒澤結衣さん>

私は今回の大会で準優勝でした。1回戦目や2回戦目は、緊張したけど、声を出して自分らしいプレーをすることができました。準決勝では焦ってしまうことが多かったし、一番長い試合で、足が動かなくなったり、メンタルが弱くなってしまいましたが、最後まで声を出して全力でプレーできました。決勝戦では、ミスをしないうことを意識しすぎて、打ちにいたりすることができませんでした。初めて県大会に出場することができたのが本当に嬉しかったです。11月の県大会に向けて、打ちミスを減らし、自分から攻撃して、自分らしいプレーをできるようにしたいです。そのために普段から、全力で取り組み、部活動やスポ少でたくさん練習します。県大会では1勝以上、来年の中総体では優勝を目標に頑張りたいです。

<卓球部女子 芳賀みくさん>

私は、今回の大会で優勝しました。1回戦目は、自分の打ちミスで、点をとられてしまったので、タイミングを合わせて打つ練習をしていきたいと思いました。2回戦目は、自分のやりづらいプレーをする相手と戦い、自分のプレーができない場面がありました。でも、サーブで相手をくずして、自分のペースにもっていくことができました。準決勝では、台の端に当たったボールも反応をしっかりして、とることができました。決勝では、とても緊張しました。でも、足を止めずにプレーができました。地区新人大会を通して、バックドライブやスマッシュが安定していたと思うし、サーブを回転かけてコースを選んで出すことができたと思います。でも、あまり声を出せなかったし、気持ちが安定していなかったので、練習で声を出し、平常心でいれるように頑張りたいです。

<剣道部 倉本隼太さん>

私は、すごく緊張した中で、優勝できました。全体的に試合は、あまりよいものではありませんでした。試合の流れはすごくよかったけれど、足が止まっていることが多かったと感じました。県大会では、足を止めずに自分から打てるように試合をしたいです。また、良い結果を残せるように頑張りたいです。

<大槌サッカークラブ 倉本彩星さん>

今回の地区新人大会では、地区中総体で敗れた相手と対戦しました。怪我などのトラブルもありましたが、無事勝利できて、心の底から嬉しい気持ちになりました。支えてくださった親や、練習で熱心に指導してくださったコーチの方々には本当に感謝しています。県大会は、10月なので、これからの練習は、地区新人大会の反省を生かし、チームがレベルアップできるように練習に取り組みたいです。怪我などに気をつけて、体を大事にしながら、生活します。県大会、絶対1勝して帰ってきます。